

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 株式会社 ロブテックス

上場取引所 大

コード番号 5969 URL <http://www.lobtex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 地引 俊為

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 経営管理本部長 (氏名) 山口 正光

TEL 072-980-1110

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,936	△2.5	277	△24.6	201	△29.4	112	△18.2
23年3月期第3四半期	4,037	22.8	367	147.6	286	248.7	136	297.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 132百万円 (△16.5%) 23年3月期第3四半期 159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	11.90	—
23年3月期第3四半期	14.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,804	2,144	30.2
23年3月期	7,005	2,035	28.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,056百万円 23年3月期 1,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	△3.2	370	△18.7	240	△32.0	140	△36.9	14.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	10,000,000 株	23年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	587,633 株	23年3月期	586,919 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	9,412,651 株	23年3月期3Q	9,414,294 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の停滞という状況からサプライチェーンの復旧や復興需要の高まりにより回復傾向をたどりましたものの、欧州債務問題に端を発した国際金融不安の高まりや海外経済の減速傾向、急激な円高等により、景気の先行きは極めて不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは企業体質の改善・強化を目指した2011年度から2013年度までの中期経営計画を策定し、その初年度である2011年度の経営スローガンを2010年度に引き続き、「グループ全員一丸となり、変化を恐れず、新たな価値を創造します」とし、各社・各部門・各職位の役割を明確化させ、日々変わりゆく市場ニーズ・ウォンツに即応し、新たな価値を提供し続ける体制を築くことに取り組んでまいりました。その結果、業績予想値に対しましては順調に推移しておりますものの、前年同期に対しましては金属製品事業における工業用ファスナーの需要案件の減少や人件費の増加を主要因として、売上高は前年同期比2.5%減の39億3千6百万円（前年同期40億3千7百万円）となり、利益面では、営業利益で同24.6%減の2億7千7百万円（同3億6千7百万円）、経常利益で同29.4%減の2億1百万円（同2億8千6百万円）、四半期純利益で同18.2%減の1億1千2百万円（同1億3千6百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

<金属製品事業>

国内売上におきまして、ハンドツール部門では電設工具の売上回復に加え、東日本大震災の復興需要と見られる万力類の増加もあり、総じて堅調に推移しました。ファスニング部門では新型エアリベッターの投入などによるファスニングツールの売上回復はありましたが、前期に多数発生した工業用ファスナーの需要案件数が落ち着きを見せたことにより売上が減少し、切削工具部門では新商品の投入や拡販努力により売上が増加いたしました。海外売上におきましては、ハンドツール部門では韓国向けにニッパー類が減少しましたが、拡販努力によりレンチ類やプライヤ類が増加しました。ファスニング部門では新型エアリベッターの投入などの増加要因はありましたが、東南アジア・欧州向けのハンドリベッターが低調となりました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比2.3%減の37億5千7百万円（前年同期38億4千4百万円）となりました。利益面では経費削減に努めましたが、人件費における賞与引当の増加等により、営業利益は前年同期比27.9%減の2億4百万円（前年同期2億8千3百万円）となりました。

<レジャーその他事業>

猛暑や寒波などの天候影響により、ゴルフ練習場への入場者数が減少したことに加え、お客様一人当たりの売上高についても低下し、売上高は前年同期比7.3%減の1億7千8百万円（前年同期1億9千2百万円）となり、営業利益は設備のリニューアル費用の発生もあって、前年同期比13.4%減の7千2百万円（前年同期8千3百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は68億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億円減少しました。

<資産>

流動資産は前連結会計年度末比2億3千1百万円減の38億3百万円となりました。これは主にたな卸資産が増加する一方で、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は同3千1百万円増の30億円となりました。これは主に有形固定資産がその取得を超えた減価償却により減少しましたが、長期性預金が増加し、また、評価替えにより投資有価証券が増加したことによるものです。

<負債>

流動負債は前連結会計年度末比5億5百万円減の27億7百万円となりました。これは短期借入金の増加はありましたが、主に1年内償還予定の社債の償還及び未払法人税等が減少したことによるものです。

固定負債は同1億9千5百万円増の19億5千2百万円となりました。これはリース債務の減少がありましたものの、長期借入金が増加したことによるものです。

<純資産>

純資産は前連結会計年度末に比し1億9百万円増加し、21億4千4百万円となりました。これは利益剰余金については配当金支払いによる減少要因はありましたが、四半期純利益の計上により増加し、また、その他有価証券評価差額金についても増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきましては、前回公表時（平成23年11月1日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」）より、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,405,368	1,279,125
受取手形及び売掛金	1,093,656	881,985
商品及び製品	905,358	1,019,407
仕掛品	271,781	269,768
原材料及び貯蔵品	226,850	227,058
その他	140,680	131,672
貸倒引当金	△8,044	△5,073
流動資産合計	4,035,652	3,803,944
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,034,090	990,944
土地	738,508	738,508
その他（純額）	844,295	774,757
有形固定資産合計	2,616,894	2,504,210
無形固定資産	55,284	41,779
投資その他の資産	296,643	454,480
固定資産合計	2,968,823	3,000,470
繰延資産	899	—
資産合計	7,005,374	6,804,415
負債の部		
流動負債		
買掛金	240,381	237,896
短期借入金	1,947,436	2,122,111
1年内償還予定の社債	500,000	—
未払法人税等	74,135	—
その他	450,999	347,552
流動負債合計	3,212,952	2,707,559
固定負債		
長期借入金	1,343,452	1,577,929
退職給付引当金	28,863	34,527
役員退職慰労引当金	3,120	3,120
その他	381,449	336,610
固定負債合計	1,756,884	1,952,187
負債合計	4,969,837	4,659,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	960,000	960,000
資本剰余金	491,045	491,045
利益剰余金	633,880	722,370
自己株式	△148,354	△148,447
株主資本合計	1,936,572	2,024,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,316	31,510
その他の包括利益累計額合計	22,316	31,510
少数株主持分	76,648	88,189
純資産合計	2,035,537	2,144,668
負債純資産合計	7,005,374	6,804,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	4,037,292	3,936,371
売上原価	2,631,704	2,570,612
売上総利益	1,405,587	1,365,759
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	352,712	358,499
その他	685,354	730,198
販売費及び一般管理費合計	1,038,067	1,088,697
営業利益	367,520	277,061
営業外収益		
受取利息	416	274
受取配当金	2,784	6,824
その他	14,024	11,568
営業外収益合計	17,225	18,668
営業外費用		
支払利息	61,028	57,387
売上割引	29,710	32,457
その他	7,996	3,920
営業外費用合計	98,735	93,765
経常利益	286,011	201,964
特別利益		
貸倒引当金戻入額	738	—
特別利益合計	738	—
特別損失		
固定資産除却損	220	1,069
投資有価証券評価損	47	—
子会社株式売却損	711	—
特別損失合計	979	1,069
税金等調整前四半期純利益	285,769	200,894
法人税等	128,934	77,489
少数株主損益調整前四半期純利益	156,834	123,405
少数株主利益	19,842	11,383
四半期純利益	136,992	112,022

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,834	123,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,207	9,351
その他の包括利益合計	2,207	9,351
四半期包括利益	159,042	132,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139,358	121,216
少数株主に係る四半期包括利益	19,684	11,540

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,844,777	192,514	4,037,292	—	4,037,292	4,037,292
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,844,777	192,514	4,037,292	—	4,037,292	4,037,292
セグメント利益	283,716	83,804	367,520	—	367,520	367,520

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,757,929	178,442	3,936,371	—	3,936,371	3,936,371
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,757,929	178,442	3,936,371	—	3,936,371	3,936,371
セグメント利益	204,505	72,555	277,061	—	277,061	277,061

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。